

バスケットボール

- | | | | |
|----|-------|--|------------------------------------|
| 1 | 主 催 | 長崎県高等学校体育連盟 | 長崎県教育委員会 |
| 2 | 後 援 | 長崎県 (公財)長崎県体育協会
(一社)長崎県バスケットボール協会 | 大村市 大村市教育委員会
大村市バスケットボール協会 |
| 3 | 主 管 | 長崎県高等学校体育連盟バスケットボール競技専門部 | |
| 4 | 期 日 | 平成30年6月2日(土)～6月5日(火) | |
| 5 | 会 場 | 大村市体育文化センター
県立西陵高等学校
諫早市飯盛体育館 | 県立大村高等学校
鎮西学院高等学校
諫早市とどろき体育館 |
| 6 | 参加資格 | 大会実施要項による | |
| 7 | 参加申込 | 大会実施要項による | |
| 8 | 競技方法 | (1)大会実施要項による
(2)トーナメント方式で男女各4チームを選び、決勝リーグ戦を行う。
(3)決勝リーグ戦において勝点により順位を決定する
○ 勝ちチームは勝点2、負けチームは勝点1、ゲームを没収されたチームは勝点0とする。
○ 2チームの勝点と同じ場合は、「当該チーム間」の対戦成績により、勝者を上位とする。
○ 3チームの勝点と同じ場合は、「当該チーム間」の対戦成績において「得失点差」が多いチームを上位とする。(得失点差 = 総得点 - 総失点)
○ 3チームのうち2チームの「得失点差」が同じだった場合は、「その2チーム間の対戦成績」において勝者を上位とする。
○ 3チームとも「得失点差が同じ」だった場合は、「当該チーム間の対戦成績」において「総得点が多いチーム」を上位とする。
○ それでもなお上位チームが決定できない場合は、「決勝リーグの全試合得失点差」⇒「決勝リーグ全試合の総得点が多い」順で順位を決定する。それでも決定しない場合は、決勝リーグの結果から専門委員会で審議し決定する。
(4)県高等学校春季選手権大会のベスト8のチームをシードする。
シード校の抽選は事前に行う。
(5)その他、問題が生じた場合は、専門委員会で審議し決定する。 | |
| 9 | 参加制限 | (1)コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手15名以内、計18名以内。
(2)外国人留学生についてはエントリー選手15名の内2名を上限とし、オンザコート1名とする。 | |
| 10 | 競技規則 | 2018年度日本バスケットボール競技規則および県高体連専門部申し合わせ事項による。 | |
| 11 | 表 彰 | 大会実施要項による。 | |
| 12 | 抽 選 会 | 大会実施要項による。 | |
| 13 | そ の 他 | (1)優勝チームは全国高等学校総合体育大会の出場権を得る。
(2)閉会式は、6月5日(火)男子最終試合終了後、大村市体育文化センターで行う。
決勝リーグに出場した男女4チームは必ず参加すること。
(3)ユニフォームの番号は、4番から18番までの連番、又は「0」番「00」番を含む1番から99番までの番号で、濃淡同一番号とする。
(4)会場や観客席を汚さないように、各学校で責任をもって対処すること。 | |